

とどり市報



鳥取市政三本の柱

1月

- 信頼される市政
- 住民福祉の充実
- 近代的なまちづくり



とじて保存しましよう

市民の皆様あけましておめでとうございます。昭和四十七年の新春にあたり、皆様のご多幸とご健康を心からお祈ります。

私は昨年の二月、市民の皆様多数のご信

任を得て鳥取市政を担当することになり、以来、対話の市政を推し進め、明るく豊かな鳥取市を建設する

ために「信頼される市政」、「住民福祉の充実」、「近代的なま

ちづくり」の三本の柱をたてて、誠心誠意、市勢進展に取り組

んできました。

ことしは新全国総合開発計画とも関連し

て鳥取市総合開発計画の策定を急ぎ、県東部広域圏の中核都市として各分野にわたり

都市発展の緒につけたいものと念願してい

ます。このため、鳥取駅高架化事業の促進と駅前地区の都市改善、第二次下水道事業、国道バイパスの建設促進、各街路網の整備、千代川河口の整備、農業構造改善事業、体育・文化・教育施設の充実、教育福祉会館の建設、住宅建設など等々の事業を予定しております。さらに福祉行政の充実をはじめ公害対策と清掃行政の推進など、いまさらながら政の充実をはじめ公害行政に課せられた責務

の重大さをひしひしと感ずる次第です。

年頭にあたつて、変動する社会情勢に対処し山積する諸問題の解決に微力を注ぎ市民参加の行政を進めたいと決意しています

ので、一層のご叱正とご協力をお願いたい

します。

ことしも、鳥取市発展のための懸案事項

が着実に遂行され、また、広域行政の一環として鳥取市ほか十四市町村が使用する県下最大のし尿処理施設が完成するなど、福祉行政に大きな成果をあげました。

あけましておめでとうございます

市民の皆様新年おめでとうございます。昭和四十七年の年頭にあたり、ことしは市民の皆様にとってさらによりよい年でありますことをお祈り申し上げます。

昨年は国内外ともに激動の年でありました。国際的には中国の国連参加、インド、パキスタンの全

面戦争勃発、アメリカのドル防衛政策が世界経済に与えた波紋など重大な問題が起きました。また国内でも、中国をめぐる政治経済の活発な動き、ドル・ショック

など重大な問題が

伊藤 貞男
鳥取市議会議長

上水道の拡張、国道バ

イパスの建設、鳥取港

整備など都市基盤整備

のための各種事業が積

極的に推進されるものと考えます。

私たち市議会は議会の役割りをそこなう

ことなく、これら重要諸問題に真剣に取り組み、市民の皆様の福祉増進に最大の努力

を払う覚悟でございます。皆様のご支援と

ご協力をお願いいたします。

鳥取市政では、老人医療費の助成をはじめ義務教育費の父兄負担軽減など各種事業

を呼びました。

鳥取市政では、老人医療費の助成をはじめ義務教育費の父兄負担軽減など各種事業

を呼びました。

鳥取市政では、老人医療費の助成をはじめ義務教育費の父兄負担軽減など各種事業

を呼びました。

鳥取市政では、老人医療費の助成をはじめ義務教育費の父兄負担軽減など各種事業

を呼びました。

鳥取市政では、老人医療費の助成をはじめ義務教育費の父兄負担軽減など各種事業

を呼びました。



鳥取市長
金田裕夫

新春
座談会

あすの鳥取市を語る

金田裕夫市長、浜野二郎町内会連合会長、谷口甚一区長連合会長三氏の新春座談会が一月三日、日本海テレビで放送されました。「あすの鳥取市を語る」と銘打って、鳥取市が近い将来どのように発展するかを話し合ったものです。ブラウン管では時間が限られていますので、都合で放送を聞けなかった人のためにここに再録しました。

「つどい」と「懇話会」

多くの収穫を得る

浜野町内会連合会長 昨年の市政には重大な問題が山積していますが、なかでも印象深かったことは――。

金田市長 二月二十六日に市長に就任して以来十カ月になりますが、特に重点的に実施し印象深いことは市民のみなさんとひざをまじえて話し合った「市民とのつどい」です。市民との意思疎通を図るために小学校区単位に開きましたが、昨年中に二十二校区が終わり、あと二校区を残すだけとなりました。また、全市的な視

野で専門的な方々に集まつてもらいた、福祉、青年など七つの部門の「市政懇話会」も開きました。いずれも役所のイスにすわっているだけでは気のつかない、いろいろ大切なことがわかり、一方、市民が、特に市政の実態をよく理解してもうえたと思っています。就任最初の年なので施策的に十分なことはできませんでしたが、「つどい」と「懇話会」で得たことはすばらしい収穫でした。

浜野 大変な努力だったと思ひます。市民にとっても市政を身近に感じたことでしょ。

谷口区長連合会 さてそこで、われらの鳥取市が将来どのように発展するのか――新春放談とでもいった話しがあります。

市長 美しい緑、きれいな水、澄みきった空は祖先の残した大きな財産です。この財産を絶対に守ることを前提に近代的な鳥取市を築いていかなければなりません。成功だといふ意見もある程度ありました。鳥取港を近代的な商業港にしたり、鳥取空港を大型機の離着陸できるものにする――など陸・海・空の交通基盤を整備することです。

（つどい）これと同時に市街地の交通網上、下水道など都市的な施設も整えています。昭和六十年の人口は十四万五千人。主張

の溝のふたが：などという次元の低いものではなく、みんなが市長になつた気持ちで鳥取市のビジョンにつながるような意見がもつとほしかったですね。そのほかに印象に残っている問題は――。

市長 義務教育費の父兄負担を減らすこととも良かったですね。それが、今後も市政への積極参加が必要です。

浜野 悪いことは、駅前大火をはじめ火災の多い年でしたね。やれるものではなく、今後も市民の市政への積極参加が必要です。

（つどい）

新設



浜野 会長



青少年の教育に力

お年寄りにも「会館」

浜野 歴史ある県都として高い理想を掲げ、市民と行政が一緒になって街づくりを進めるべきだと考えます。

市長 同感です。県都、そして学園文化都市の基盤の上に産業も発展させるようにしなければと考えております。

浜野 教育文化面ではどうですか

市長 やるべきことがたくさんあります。老朽校舎の建て直しがメジロ押しですし、まだブルのない学校もあり一日も早くつくりたい。社会教育の面では古くなつた公民館の改革を急がねばなりませんし、ことしは中央公民館も建設します。また、青少年の健全な余暇利用のために、いま旧南中跡地に勤労青少年ホームを建設中です。だが一番大切なことは教育の中味を充実させることです。なん

浜野 ここでは、鳥取市にはまだ大きな公害は発生していませんが、このまま放置しておくと重大な事態を招く恐れのあることもあります。

浜野 ところで、鳥取市にはまことにこの憲章が生きるようにしています。

市長 確かに鳥取市民憲章には対象にごみを収集することにして

市長 ことしは四月から全市内を

市長 未舗装の市道はことしから三年間で全部を舗装、再舗装の必要な道路はその総延長の半分くらいを責任もって舗装します。

谷口 市長の御意見を参考に、

市長 そうですね、身近なところから実践する気運を養いたいです。

浜野 ごみ処理など行政にやつ

市長 いる。改めて

浜野 ごみは当然ですが、その成

市長 それにつけても町内会・区長会が

浜野 別組織になつてるのは不合理だ

市長 と考えます。市民の意思統一がで

浜野 きるよう、町内会も区長会も婦人

市長 会も、早く一つにならうではあり

ませんか。

谷口 同感です。早く一緒にな

市長 市民みんなでよりよい鳥

取市をつくりたいのです。

市政に積極参加を 守ろう！市民憲章

谷口 会長



浜野 歴史ある県都として高い理想を掲げ、市民と行政が一緒になって街づくりを進めるべきだと考えます。

市長 同感です。県都、そして学園文化都市の基盤の上に産業も発展させるようにしなければと考えております。

浜野 教育文化面ではどうですか

市長 ことしは智頭街道の旧勧銀跡地に、さきほどの中央公民館を含めた福祉会館を建てることにしています。お年寄りはもちろん、ご婦人もエプロンのままで気楽に利用できるような、新しいアイデアいっぱいの建て物にしたいと考

えています。

浜野 ここでは、鳥取市にはまだ大きな公害は発生していませんが、このまま放置しておくと重大な事態を招く恐れのあることがあります。

市長 確かに鳥取市民憲章には対象にごみを収集することにして

市長 ことし四月から全市内を

浜野 未舗装の市道はことしから三年間で全部を舗装、再舗装の必要な道路はその総延長の半分くらいを責任もって舗装します。

谷口 市長の御意見を参考に、

市長 そうですね、身近なところから実践する気運を養いたいです。

浜野 ごみ処理など行政にやつ

市長 いる。改めて

浜野 ごみは当然ですが、その成

市長 それにつけても町内会・区長会が

浜野 別組織になつてるのは不合理だ

市長 と考えます。市民の意思統一がで

浜野 きるよう、町内会も区長会も婦人

会も、早く一つにならうではあり

ませんか。

谷口 同感です。早く一緒にな

市長 市民みんなでよりよい鳥

取市をつくりたいのです。

といつても将来の鳥取市を背負うのは若者たちですから、教育がすべての基礎になりますね。これが最も大きな政治課題でしょう。最善の努力をはらいたいと思ってい

ます。

谷口 老人クラブや婦人が、気

樂に集まつて話し合える場所がほ

どいつても将来の鳥取市を背負う

の通り、公害対策には予防措置が必要です。

特に産業の振興をはか

らうとすれば、公害が

絶対に発生しないよう

計画的に未然防止の対策を講じていかなければ

なりません。答申の中には、水や空気の検査室を市につくれとの意

見もありましたが、こ

としはそういうものか

ら着手したいと考えて

おります。

谷口 農村部にとつても、道路

網の整備が地域発展の基本です。

で積極的に取り組んでいただきた

い。また、未舗装の道路は早く舗

装してほしいものです。

市長 未舗装の市道はことしから三年間で全部を舗装、再舗装の必要な道路はその総延長の半分く

らいを責任もって舗装します。

谷口 農村部にとつても、道路

網の整備が地域発展の基本です。

で積極的に取り組んでいただきた

い。また、未舗装の道路は早く舗

装してほしいものです。

市長 未舗装の市道はことしから三年間で全部を舗装、再舗装の必要な道路はその総延長の半分く

らいを責任もって舗装します。

谷口 未舗装の市道はことしから三年間で全部を舗装、再舗装の必要な道路はその総延

■ 就労のため不在がちな母をどう思うか

- ほとんど家にいるので考えたことがない.....31.1%
- しごとだからするにはあたりまえ.....28.1%
- むしろ感謝している.....16.7%
- 家にいてほしいけどしかたがない.....18.6%
- しごとをやめて家にいてほしい.....3.2%
- 無 答.....2.3%

■ 夕ごはんを家族そろって食べるか

- 家族そろって食べる.....66.1%
- 父以外のあとの家族で食べる.....21.7%
- 母以外のあとの家族で食べる.....2.3%
- 両親以外のあとの家族やこどもたちだけ.....3.9%
- みんながばらばらに食べる.....5.7%
- 無 答.....0.3%

■ 両親にとくにどうしてほしいか 父 母

- | | |
|-----------------------------|-------|
| もっとやさしくしてほしい.....8.2% | 8.6% |
| もっときびしくしてほしい.....5.9% | 4.6% |
| こまかいことをやかましくいわないで.....16.4% | 31.0% |
| もっとわたしのことをわかつてほしい.....18.6% | 13.1% |
| べつにない.....46.3% | 40.3% |
| 無 答.....4.6% | 2.4% |

■ まい日の生活で反省すること(2つまで)

- こまったことがあるとすぐ人にたよる.....16.6%
- りくつはいうが、自分の責任は果さない.....18.4%
- 他人のことはいうが自分を反省することがない.....14.4%
- お金や物を大切にしない.....25.9%
- 損得を考え行動する.....12.6%
- 長上に対する尊敬心がない.....11.1%
- 働くことをいやがる、骨おしみする.....15.8%
- 根気強さ、克己心がたりない.....33.2%
- おもいやりの心がうすい.....14.3%

対話

中学生・相談は友人に

父親あてにせず



お宅のお子さんは?

意識調査まとめ

現代つ子の生活と意見はどうなつか? 県教委では、さきに県下の小学校四年生、中学校二年生それぞれ五百人について「家庭生活に関する子どもの意識調査」を行なった。

この結果は、親にとつて意外な面や考え方を示す面が多い。調査にあたった先生は、推測でなく本当に子どもを理解することが、子どもを正しく理解する第一歩。

この資料をPTAや家庭教育学級の活動に積極的に活用してほしい」と望んでいます。

小学生では旅行

家庭楽しくないも二割

を発見する喜びがあるからと考えられます。

家庭と食事をしたり話すことがあります。

子どもにとって、お宅の家庭は楽しいものでしよう。

か。楽しいにきまっている

と決めこんでしまうのは問題があるのです?

全体では、「とても楽し

い」「二部、「まあ楽しい

三部に対し、「あまり楽し

くない」一五部、「とても

やだ」三部で、五人に一人

は家庭に不満を持つています。

子どもの家庭での楽しみ

は、年令で内容が大きくなっています。

わって、まずだれに相談するか」という問い合わせもあります。

小学生では、いちばん樂

しいのは「家庭と遊びや旅

行などに出かけるとき」で

五七部もあります。これは

日常生活に新しい鮮かなもの

問題があります。

父母と母への信頼度の相違

は、「なにか困ったことがある

たとき、まずだれに相談

するか」という問い合わせもあります。

小学生では、二六部、中学生

では二六部が母に相談す

るとしていますが、父には

小学生では一二部、中学生

では四部しかありません。

中学生では、友人に相談

しにくい」ということが多

いやりの相違に大きな原因

があると思われます。

子どもに接触する時間や思

いよいよ勉強を重視する傾

向が考えられます。

「両親は勉強と手つだいと

どちらをやかましくいうか

という問い合わせをしてお

ります。

「両親は勉強と手つだいと